

ときわの島 いぜな



伊是名村

議会だより

No.
175

発行 2022年9月

第2回定例会議決結果一覧・第2回臨時会
第3回臨時会・第4回臨時会議決結果一覧
議会の動き(6月～8月)
一般質問ダイジェスト
伊是名診療所建替県議会要請・伊是名診療所
県議会議長視察・わたしの好きな伊是名島
北部議会議長会 県外視察研修
キラリいぜなっ子
議長のつぶやき・選挙日案内・編集後記

②
③
③
④～⑥
⑦
⑧
⑨
⑩



村議員 6/6回、県議会を訪問



令和4年 第2回伊是名村議会定例会議決結果一覧

令和4年第2回伊是名村議会定例会は、6月14日～15日までの2日間で開催された。本定例会に提案された議案は14件、うち報告2件、承認2件、一般質問には3名の議員が登壇し村政について質問した。議決結果は次の通りです。

議案番号	件 名	議案等の概要	議決の結果
議案第27号	令和4年度伊是名村一般会計補正予算(第1号)	39,574千円を追加し、総額を歳入歳出それぞれ4,188,401千円とする	原案可決
議案第28号	令和4年度伊是名村簡易水道事業特別会計補正予算(第1号)	8,500千円を追加し、総額を歳入歳出それぞれ243,643千円とする	原案可決
議案第29号	令和4年度伊是名村農業集落排水事業特別会計補正予算(第1号)	7,900千円を追加し、総額を歳入歳出それぞれ36,927千円とする	原案可決
議案第30号	令和4年度伊是名村船舶運航事業特別会計補正予算(第1号)	歳入歳出の補正は無く、歳出予算の変更に伴う補正であり、総額をそれぞれ420,338千円とする	原案可決
議案第31号	伊是名村固定資産税の課税免除の特例に関する条例の一部を改正する条例	沖縄振興特別措置法の規定に基づき、固定資産税の課税免除の措置が適用されるため条例の改正が必要であり条例の一部改正	原案可決
議案第32号	伊是名村環境協力税条例の一部を改正する条例	地方税法等の一部を改正する法律が施行され、条例の改正が必要であり条例の一部改正	原案可決
議案第33号	伊是名村職員の育児休業等に関する条例の一部を改正する条例	非常勤職員の育児休業の取得及び取得要件の緩和、取得しやすい勤務環境を整備するよう所要の改正	原案可決
議案第34号	工事請負契約について 「伊是名村役場庁舎新築工事(建築)」	目 的：伊是名村役場庁舎新築工事(建築) 契約の方法：指名競争入札 契約金額：451,000,000円 相 手 方：株式会社 明成建設 代表取締役 知念 章	原案可決
議案第35号	伊是名辺地総合整備計画の変更について	伊是名辺地総合整備計画において整備しようとする公共的施設の事業名及び事業費の額、辺地対策事業債の予定額の変更、新規事業の追加	原案可決
議案第36号	伊是名村過疎地域持続的発展計画の変更について	伊是名村過疎地域持続的発展計画の内容の変更、事業名及び事業費の額、過疎対策事業債の予定額の変更と新規事業の追加	原案可決
報告第3号	令和3年度 伊是名村一般会計繰越明許費繰越計算書の報告について	令和3年度伊是名村一般会計における12事業の繰越要因とその計算書の報告	報 告
報告第4号	令和3年度 伊是名村簡易水道事業特別会計繰越明許費繰越計算書の報告について	令和3年度伊是名村簡易水道事業特別会計における1事業の繰越要因とその計算書の報告	報 告
承認第2号	専決処分の承認を求めることについて (伊是名村税条例)	伊是名村税条例等の一部改正	承 認
承認第3号	専決処分の承認を求めることについて (伊是名村国民健康保険税条例)	伊是名村国民健康保険税条例の一部改正	承 認

令和4年 第2回伊是名村議会臨時会議決結果一覧

令和4年第2回伊是名村議会臨時会は、5月25日の1日間で開催された。本臨時会に提案された議案は1件です。議決結果は次の通りです。

議案番号	件 名	議案等の概要	議決の結果
発議第3号	沖縄県立北部病院附属伊是名診療所及び医師住宅並びに看護師住宅建設に関する要望	老朽化した伊是名診療所及び医師住宅の建替建設、並びに新たに看護師住宅建設に関する要望を行うため	原案可決

令和4年 第3回伊是名村議会臨時会議決結果一覧

令和4年第3回伊是名村議会臨時会は、7月13日の1日間で開催された。本臨時会に提案された議案は3件です。議決結果は次の通りです。

議案番号	件 名	議案等の概要	議決の結果
議案第37号	工事請負契約について 「伊是名村役場庁舎新築工事(電気設備)」	目 的：伊是名村役場庁舎新築工事(電気設備) 契約の方法：指名競争入札 契約金額：222,640,000円 相 手 方：株式会社 山川電気 代表取締役社長 山川光雄	原案可決
議案第38号	工事請負契約について 「伊是名村役場庁舎新築工事(機械設備)」	目 的：伊是名村役場庁舎新築工事(機械設備) 契約の方法：指名競争入札 契約金額：127,930,000円 相 手 方：ヤシマ工業 株式会社 代表取締役 仲田 一郎	原案可決
議案第39号	工事請負契約について 「伊是名村簡易水道事業配水管布設替工事(R4-1)」	目 的：伊是名村簡易水道事業配水管布設替工事(R4-1) 契約の方法：指名競争入札 契約金額：75,130,000円 相 手 方：株式会社 東江建設 代表取締役 東江 丈二	原案可決

令和4年 第4回伊是名村議会臨時会議決結果一覧

令和4年第4回伊是名村議会臨時会は、8月2日の1日間で開催された。本臨時会に提案された議案は1件です。議決結果は次の通りです。

議案番号	件 名	議案等の概要	議決の結果
議案第40号	工事請負契約について 「伊是名漁港海岸整備工事(R4-1)」	目 的：伊是名漁港海岸整備工事(R4-1) 契約の方法：指名競争入札 契約金額：61,809,000円 相 手 方：株式会社 高宝建設 代表取締役 高良 泰司	原案可決

議会の動き

令和4年6月～8月

6月 6日(月) ・伊是名診療所・医師住宅建替要請
県議会
8日(水) ・議会運営委員会
9日(木) ・沖縄県議会議長赤嶺昇氏が伊是名
診療所・医師住宅視察
14日(火) ・第2回定例会(～6月15日(水))
23日(木) ・第53回伊是名村戦没者慰霊祭
・沖縄県議会一般質問傍聴(議長・副
議長・局長)
27日(月) ・伊是名尚円王マラソン大会実行委員
会通常総会(議長)
7月 4日(月) ・北部市町村議会議長会 県外視察
研修(～7日(木)) (議長・局長)
徳島県・愛媛県・香川県

8日(金) ・北部広域市町村圏事務組合議会第
59回臨時会(議長) 北部会館
・沖縄県議会一般質問傍聴
13日(水) ・第3回臨時会
20日(水) ・県産品優先使用の要請行動(議長・
局長) 公室
22日(金) ・全国離島振興市町村議会議長会令
和4年度第1回総会(議長)
WEB会議 役場
・伊是名村役場庁舎新築工事起工式
伊是名村立産業支援センター隣接地
8月 2日(火) ・第4回臨時会
15日(月) ・広報調査特別委員会
17日(水) ・議会運営委員会
22日(月) ・第3回定例会(～25日(木))

しおひら
潮平そのみ 議員

Q1 特産品開発の貸与品

Q2 ターミナルビル、
空き店舗食堂の活用

Q1 潮平そのみ議員

地元商品活用支援事業で、特産品開発のために瞬間冷凍庫及び乾燥機が貸与されました。その後の進捗状況を伺います。

A 前田政義村長

導入したJA伊是名支店や伊是名漁業協同組合で有効活用されていると伺っています。両団体の特産品の開発も、いろいろ検討されていると伺っています。

伊是名村六次産業化地産地消推進協議会でも協議する必要がありますが、コロナ禍で開催を躊躇している状況です。情勢が落ち着き次第、開催を検討していきたいと考えています。

Q 潮平そのみ議員

地産地消推進に向けての協議会は、立ち上げ時一回開催されたと聞いていますが、新型コロナウイルスが流行して三年ほどになります。今では密にならないように対策として間隔を空けた工夫の会議の方法があります。その後合が開催されなかったとは考えられないです。

他の会議は開催されているのか、お聞かせください。

A 前田秀光農林水産課長

コロナの影響を受け、現段階まで農水所管では、開催している会議はほぼありません。

Q 潮平そのみ議員

瞬間冷凍庫などの有効活用の内容を教えてください。

A 前田秀光農林水産課長

JAさんは商品化のテストということでドライ商品を開発し、村内の飲食店や旅館に配布して感想を聞いているとのこと。商品化された特産品は、7品目あるそうです。

伊是名漁業協同組合さんは計27品目の特産品を商品化しているそうです。鮮魚は学校給食や介護施設などに供給しています。

任意団体以外に、村内には他の6団体ありますが、全体で48品目を持っているようです。

Q 潮平そのみ議員

乾燥機は使っていますか。乾燥機の使い方JAさ

んや漁組さんにも説明しているでしょうか。

A 前田秀光農林水産課長

ドライ商品というのが乾燥機を使った商品です。JAさんの方で商品化の試験をしているようです。

漁組さんの方ではドライ商品を作るには装置のサイズが小さく、もう少し大きいのがほしいという要望を受けています。

Q2 潮平そのみ議員

ターミナルビルの食堂が空き店舗になっていますが、活用を見直す考えはありますか。

A 前田政義村長

伊是名村観光物産センター食堂については募集を行っています。応募者がなく、活用には苦慮しています。再募集も行いながら有効活用の方法を模索していきたいと考えております。

A 神田宗秀商工観光課長

伊是名村では食堂等々が少ないということで、いろいろご意見も聞かれていることから、できれば今のまま食堂として有効活用できれば

と思っております。現在1件申し込みがありまして、今年度中に食堂を開きたいという問い合わせを受けています。

Q 潮平そのみ議員

新型コロナウイルスの影響を受けて、ターミナルビル食堂が空き店舗になって久しく、屋根や範囲も広くて維持管理も大変です。借り手がいないものと危惧しましたが、申し込みがあると聞いて安心しました。いつ頃にオープンになりそうですか。

A 神田宗秀商工観光課長

まだ正式な申し込みではなく、様式などの作成途中です。正式に何月になるか現段階では言えませんが、本年度中という話でした。



第5次伊是名村総合計画から

Q1 ガーデニングコンテストや
オープンガーデンの開催

Q2 フットパスの再整備



伊禮 正徳 議員

Q1 伊禮正徳議員
第5次総合計画に環境

を良くする村民アンケートで「生垣や庭木による緑化推進」さらに「家の花壇、花植でお客を迎えられる観光の島づくり」に力を入れてほしい」との声がある。ウィズコロナは経済回復とともにゆとりある生活環境が求められ村民一人一人が外出しなくてもできる趣味を

探すことで、コロナ禍生活に活気付けられる。総合計画の展開につなげる新たな観光受入基盤づくりの観点から伺います。

①各家庭や各団体に花いっぱい運動を推進し村民が笑顔で元気になる「花、緑、庭ガーデニングコンテスト」や「オープンガーデン花で迎える観光の島づくり」を目指しフラワイイベントを開催できないか伺います。

②各家庭や各団体に花いっぱい運動を推進し村民が笑顔で元気になる「花、緑、庭ガーデニングコンテスト」や「オープンガーデン花で迎える観光の島づくり」を目指しフラワイイベントを開催できないか伺います。

A 前田政義村長

現在では各地域において集落内の空地や各家庭で花植活動をする方々も増えてきて、喜ばしく感じています。このような活動を定着させ、村民あげて自然を愛する島づく

りができるよう、フラワイイベント等開催について、先進地の事例を調査しながら検討してまいります。

Q 伊禮正徳議員
ガーデニングコンテス

トは各家庭の花壇等を対象にしたコンテストですが、村内では可能と考えます。

また、オープンガーデンは個人の家庭の庭、庭園を一般に公開する活動で観光に結び付けるものです。県内では5市町村で開催されて、花で観光客を迎えることを目的として定着している。村内でも庭園づくりに趣味を持つ方々も

多く見られます。村でも実行委員会方式で開催することが可能と考えます。

A 神田宗秀商工観光課長

先進地では、どのような運営をしているのか調査しながら検討していければと思います。

Q2 伊禮正徳議員

王家の島を歩く観光として、数年前にフットパスが整備されて、これまで観光客に活用された実績は大きい。しかし現在、案内表示板や

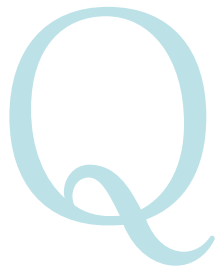
ルートマップもない。村の最新観光パンフレットからも削除されている。関連機関と連携して再整備することはできないか伺います。

A 前田政義村長

平成22年度において伊是名村商工会の事業で実施された地域資源全国展開プロジェクトにおけるフットパス開発事業で整備されています。整備後10年経過し、現在ではルート案内板もないコースを活用できない状況であり

ます。村の観光パンフレットは観光情報が煩雑である意見もあり掲載されていません。コロナ禍においてイベントの中止や修学旅行が減少している現状下ではありますが、観光客が少人数でも利用できるフットパスはウィズコロナの観光資源として活用できるものと考えています。今後は関係機関の調整を図りながら再整備できるよう検討してまいります。





鎮魂碑等の建立



みやぎ やすし
宮城 安志 議員



視察の様子（伊是名村慰霊塔）

Q 宮城安志議員

伊是名島の戦時中・戦後に起きた事件を書き残した「島の風景」という本をご存じでしょうか。その本には、奄美大島出身の少年たちを含め日本人4人と米兵3人が死亡と書かれております。

その事実を後世に残していくためにも、鎮魂碑などの建立はいかがでしょうか。身近に起こった事件だけに平和教育にもつながると思慮します。村長、教育長の考えをお伺いします。

A 前田政義村長

沖縄戦のような悲劇を繰り返すことのないよう、悲惨な事実を後世に伝えていく責務があると認識しています。「島の風景」はじめ他の著書を拝見し、衝撃を受けた記憶があります。

鎮魂碑の建立にあたっては、犠牲となられた方々のお名前を刻むことに関し、ご遺族や関係者の皆様の意向を確認しながら専門家も交えて調査研究を行い、判断する必要があります。

また、調査研究し精査するには時間も費用もかかることが予想されるため、関係各課も含めて検討していきたいと思えます。

A 照屋巧教育長

「島の風景」あるいはその他の著書に、戦時体制下にあった伊是名島での出来事が掲載されています。

戦争の怖さとむごさを知ってもらい、SDGsの目標に関連させる平和教育推進のため、ご遺族並びに関係者の意向を踏まえて調査研究を行い、資料としての活用を検討して

いきたいと思います。

Q 宮城安志議員

国籍や出身県を問わず沖縄戦で亡くなった全員が、県の「平和の礎」に刻銘されています。伊是名村の「慰霊塔」の刻銘は、どういう基準でされたのでしょうか。

A 諸見美奈子住民福祉課長

本村においても、沖縄戦で亡くなられた軍人、軍属、一般住民の氏名が刻銘されております。

Q 宮城安志議員

小中学校と伊是名島で過ごした私は、当時の平和学習で「島では戦争で死亡した人はほとんどいないが、伊江島や伊平屋島では大きな被害があった。比較すると、伊是名島は平穏であった」と教えられた記憶があります。

しかし「島の風景」に書かれている内容を事実として聞かれ、自分が思ってきたこととは違うとショックを受けました。

交通手段や情報が分断され村民は10月に終戦を知ったなど、そのようなことも平和学習で伝えてほしいです。平和

学習のあり方について教育長に伺います。

A 照屋巧教育長

私も「島の風景」や「虐殺の島」という本を読みました。「虐殺の島」には、終戦は伊平屋島は気付いていたが情報が遅れた伊是名島には伝わっていなかった、敗残兵あるいは特務教諭にスパイとして見なされた少年たちが惨殺された、と書かれていました。

情報が途絶えてしまう恐ろしさや人を狂わせてしまう戦争があった事実、原因と真意を子どもたちに伝えていきたいと思っています。

Q 宮城安志議員

スパイの汚名を着せられて亡くなった方たちの人権回復のためにも、「鎮魂碑の建立」はいかがでしょうか。名前はなくとも、事件があったということでの建立で良いと思います。総務課長に伺います。

A 諸見直也総務課長

関係者と検討会などを設けて、健立できるかどうか話し合っていければと考えています。

伊是名診療所建替県議会要請

in 那覇市

令和4年第2回臨時会において議員発議により「沖縄県立北部病院附属伊是名診療所及び医師住宅並びに看護師住宅建設に関する要望」が決議され、6月6日(月)、本村議員が県議会を訪問し要望書を沖縄県議会議長 赤嶺昇氏及び文教厚生委員長 末松文信氏に直接手交しました。



左から文教厚生委員長 末松文信氏、沖縄県議会議員 仲里全孝氏、沖縄県議会議長 赤嶺昇氏、宮城安志議長、潮平そのみ副議長、伊禮正徳総務常任委員長

伊是名診療所 県議会議長視察

in 伊是名村

沖縄県議会議長 赤嶺 昇氏が村議会から伊是名診療所建替要請を受け、6月9日(木)に診療所と医師住宅の視察で来村されました。



左から前田政義村長、宮城安志議長、沖縄県議会議長 赤嶺昇氏、伊是名診療所の皆さん

わたしの好きな伊是名島！

伊是名島の写真
大募集!!



ミジユン釣りをしているおば〜の様子。島ならではの風景で癒やされる。

写真提供：村内在住 T・Kさん



令和4年度 北部市町村議会議長会 県外視察研修

in 四国

目的

やんばる地域の将来を展望するときに、国内外の事例や事情を把握し課題解決への取り組みや地域振興のあり方について大所高所から果敢に議論し、政策形成に反映させるため。

視察研修先

・愛媛県今治市 ・香川県小豆島
・徳島県にし阿波地域
7月4日～7日(3泊4日)

研修内容

1日目 愛媛県今治市「自転車の活用推進に関する取組について(瀬戸内しまなみ海道)」

2日目 香川県小豆島「亜熱帯の自然条件を生かした農林水産技術及び担い手支援策、生活環境整備併せて6次産業

化や観光産業との連携について」

3日目 徳島県にし阿波地域「にし阿波の傾斜地農耕システムについて」

今回研修を経て

まず1日目は、愛媛県今治市の自転車の取組について、

四国地域と本州を結ぶ橋は3つ有ります。1つ目は瀬戸大橋で1988年に開通し香川県坂出市と岡山県倉敷市を結ぶ橋で車道の下を鉄道が走る世界で類を見ない橋である。2つ目は明石海峡大橋1998年に開通し神戸市と淡路島を結ぶ橋で更に淡路島と四国を結ぶ大鳴門橋が有ります。大鳴門橋は車道及び車道の下を電車が通る造りになっていますが明石海峡大橋

は車道のみとなっています。3つ目が今回研修の目的でもある車道と歩道及び自転車道を一体化した橋で大小様々な島を結ぶ10本の橋と島内の道路をつないだ通称「しまなみ海道」として1999年に開通した。

その後、国の交通政策の一つである自転車の活用について、平成29年5月に自転車活用推進法が施行され平成30年6月には自転車活用推進計画が策定されたことが追い風になり快適な自転車の走行空間整備、世界水準の観光リゾート地としてサイクリストの聖地といわれている。

そういった取組は、県内でも取り入れている自治体があり、道路に自転車専用ゾーンの表示を行ったり、市街地をレンタルのシェアバイクを利用することで車からの排出ガスの減少にもつながることから、アップダウンの多い本村地域では、鹿児島県瀬戸内町 加計呂麻島で行っている、電動自動車のレンタル等を支援するのも良いと考える。今後観光の一環として自転車による村

内観光を自分のスタイルで行うのも、新たな魅力発見につながるのではないかと感じた。

2日目は、香川県小豆島の亜熱帯の自然条件を生かした農林水産業併せてその生産物を利用した6次産業化や観光振興について視察研修した。

小豆島は、瀬戸内海に浮かぶ島で土庄町(とのしょうちよう)と小豆島町(しょうどしまちよう)の2町からなり人口約3万人で、島の産業は400年の伝統を有す醤油づくりや、佃煮、素麺の食品産業や日本で初めてのオリーブの栽培に成功したことから、日本のオリーブ発祥の地といわれ様々なオリーブ製品が加工され販売されている。近年では、オリーブの栽培及びオリーブ油の加工段階で発生する副産物である搾りかすを加工し飼料として牛に与えた結果、非常に肉質の良い他になり肉牛「小豆島オリーブ牛」が誕生しブランド化され現在販売されている。

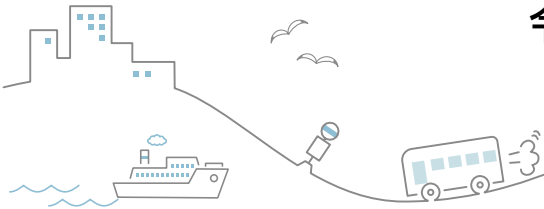
また、オリーブの搾りかすを利用した飼料は、養殖漁にも利用されるなど様々な場所

で利用されている。一方栽培の段階で剪定時に発生する枝葉は、栽培農家から無料で回収し粉碎機にかけ堆肥の原料として使用し環境にやさしい循環型農業を実践している。

3日目は、徳島県西部圏域の2市2町による、にし阿波の傾斜地農業を視察研修した。山間部の山の斜面を利用した農業はこれまで、テレビ等で見たことはあったが実際に現地で見ると想像をはるかに超えるものであった。平坦地の無い山奥で傾斜はゆうに30度を越え立っているだけでもつらい場所での農業は過酷を極めていた。耕うん、植え付け、収穫、年一度の土上げ、土が流れないように茅(ススキ)で畑の表面に保護したり大変な作業の繰り返しで「世界農業遺産」に登録されている。

今回3泊4日の視察研修を終え本村での今後の観光のあり方や農林水産業のあり方、またその生産物を利用した新たな商品開発(6次産業)の進め方について、今一度立ち止まり考えるべきかなと思った。

伊是名村議会議長 宮城安志



キラリ★いぜなっ子 ザ・学生は、本村出身のがんばる学生を紹介するコーナーです。今回のキラリ★いぜなっ子は沖縄県立沖縄工業高等学校に通うお二人です。

沖縄県立沖縄工業高等学校

前川 まえかわ

瑛音 えいと
さん
(3年生)

(仲田)



瑛音さんは中学生の頃からぼんやりながらも、高校を卒業したらすぐに就職をしたいと考えていました。進路選択では専門的な資格を取得したいと考え、沖縄工業高校電子機械科を目指すことになりました。猛勉強の末に希望学科に合格。ほとんど知り合いのいない那覇市に学校生活のために、移り住んでくることになりました。

しかし、時代はコロナ禍。緊急事態宣言が発出され、学校は休校になります。入学式も遅れ、5月半ばごろか

らやつと学校も再開し、待ち遠しかった生活が始まります。瑛音さんの生活の拠点は寮。ルームメイトに3年生の先輩がいて、食事や掃除など教わりながら順応し始めます。学校生活では知り合いが少なかったため、自分から積極的に話しかけることを意識しました。コロナ禍で接する機会がないことが多かったのですが、徐々に学校に慣れだし、楽しいと思えるほどになってきました。部活動はサッカー部に所属し、多くのことを学ぶことができたそうです。電子機械科での勉強は手に職をつけたいと、モノづくりに興味のあった瑛音さんにピッタリでした。試行錯誤を繰り返しながらも電子制御や建築図面などをつくるキャドソフトに挑戦。現在は電気工事士の資格取得に向けて、邁進していま

す。

島の後輩たちへのメッセージをたずねると「まずは中学生のころから勉強はしっかりとやっていったほうがよい。部活動も進学先に中学時代から知っていたなど話の種になる場合があるのでやつたほうがよい」など話してくれました。早く、専門的な技術を早く身に付けたいと将来のことを話す姿が印象的でした。

* * *

沖縄県立沖縄工業高等学校
(3年生)
神田 かみだ
みゆさん
(塾長客)



島の行事などで、子どもと接する機会が多かったみゆさんは保育士を夢みていました。

中学2年生の時、保育園に職場見学をする機会があり、その体験を通して将来は保育士になると決心します。進学先は保育士の勉強ができる沖縄工業高校生活情報科に決めます。本島での生活はお兄さんと同居し、家事は分担でスタート。当時は知り合いもあまりいない状況でしたが、学校生活に慣れるために一念発起します。

卒業後は専門学校に進学し、保育士の資格取得にチャレンジします。ハンディキャップのある子どもたちの支援をすることを希望しているそうです。

島の後輩たちへのメッセージをお願いすると「コミュニケーションをとる練習をしたほうがよい。行事への参加や地域の人たちと仲良くするなど、磨かれる機会が多い。島から出た時に生かせると思うのがんばってほしい」と笑顔で話してくれました。





議長のつぶやき

伊是名村議会議長の宮城です。村議会というと堅いイメージがあると思いますが、楽しいエピソードやほんわかするお話もあるんですよ！ 議員の奮闘ぶりもお伝えできたらと思います。

男は植え付けて3日目の田んぼを覗て天を仰いだ。

何本にもおよぶ田んぼの苗が引き抜かれ、プカプカ水面に浮遊していた。「ちくしょう、カモの仕業だ！」再び天を仰いだ。しかし表情からはすでに次の対策を立てていたのであろう。

彼は島で一番多く米を作っている、西銘芳彦（イゼナ・ダイトウヤー）である。奥さんと毎日二人で田畑で精を出す。「村内トップの収量・品質、技術を兼ね備えている。」と言うと、「先輩達の指導のお陰です。」と謙遜する照れ屋だ。

「稲はね、ハルマーイ（田を見て回る）して、大きくなれ、大きくなれとつぶやく」と彼は秘訣をぼつり。「尚円の里」ブランドの島米は島外でもおいしいと人気がある。農家のたゆまぬ努力が裏打ちされた結果である。しかし現在、水稻農家の高齢化で存続を心配している。新規水稻農家「カモーン」と私は天に願う。

議長 宮城 安志



村長・議会議員・県知事選挙のお知らせ

任期満了に伴う伊是名村長・伊是名村議会議員・県知事選挙が行われます。**今後4年間の村政を決めていく大事な一票です。ぜひ投票にいきましょう。**

投票日 9月11日(日)

伊是名村産業支援センター / 午前7時～午後8時

編集後記

▶この度新庁舎建設の起工式が挙行された。村民待望の新役場が52年ぶりに移転新築される。▶早4年間の広報委員の任期も今月号までである。議会だよりの発刊には、村民に読みやすく斬新な特集など思考の結果。昨年度は県議長会における広報コンクールにおいて、奨励賞に選ばれたこと、村民の皆様のお陰と心から感謝いたします。

▶さとうきび生産は農家の日々の努力により、年々増産傾向となっている。農産業の課題である認定農家、後継者づくりへとつながる農業振興の発展が期待されます。村民の皆様、猛暑とコロナ感染拡大が続いています。体調に留意されご自愛ください。

広報調査特別委員 伊禮正徳